

患者集計結果		医療搬送患者情報		[経路別 発着予]			
1 件	EXCELファイル出力	移動手段	非表示	表示	経路1	経路2	経路3
ID: 1 更新日時: 2017/01/27 16:37:12 なかやま しんいち 50 歳 男 集中治療管理が必要な病態、手術など侵襲的 処置が必要な病態 人工呼吸器: 不要 特記事項: 無				医療機関等	医療機関等	医療機関等	
				熊本県	熊本県	熊本県	
				東熊本病院	東病院	自宅	

図1. 病院避難患者のMATTs登録例

※(*)印は必須入力項目です。 入力項目クリア

医療搬送患者情報	
患者情報	
患者ID	
氏名(かな)	姓: <input type="text"/>
	名: <input type="text"/>
(例) 姓: こういき 名: たろう	
年齢	<input type="text"/> 歳
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
傷病名	<input type="checkbox"/> 集中治療管理が必要な病態、手術など侵襲的処置が必要な病態 <input type="checkbox"/> 頭部・体幹・四肢外傷 <input type="checkbox"/> クラッシュ症候群 <input type="checkbox"/> 広範囲熱傷 <input type="checkbox"/> その他
	※補足は特記事項欄を活用すること 病名(疑いを含む) <input type="text"/> 特記事項 <input type="text"/>
人工呼吸器	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
入力者 (*)	<input type="text"/>

図2. MATTs:医療搬送患者登録患者情報入力画面

※対象の[SCU]を選択してください。

SCU一覧	
No	SCU
1	群馬県 相馬原駐屯地
2	埼玉県 入間基地 SCU本部
3	東京都 東京国際空港(羽田空港)
4	東京都 立川駐屯地(内閣府臨時施設) SCU
5	山梨県 小瀬スポーツ公園
6	静岡県 愛鷹広域公園SCU
7	静岡県 静岡空港
8	静岡県 浜松基地
9	静岡県 浜松基地SCU
10	愛知県 名古屋飛行場(小牧基地)
11	大阪府 伊丹空港
12	兵庫県 神戸空港
13	広島県 広島空港
14	福岡県 福岡空港

図3. MATTS:医療搬送経路SCU検索画面

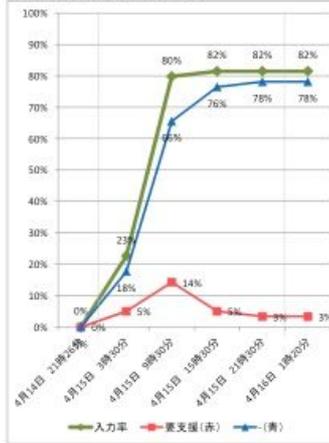
または[経路削除]ボタンをクリックすることで、経路の追加・削除が可能です。
経路の場所は、[種別]を選択し、[検索]ボタンをクリックして選択画面より選択してください。

医療搬送経路	時間
<input type="radio"/> 医療機関等 SCU	---- : 年 -- : 月 -- : 日 暦 -- : 時 -- : 分
<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="現在日時反映"/> <input type="button" value="設定日時クリア"/>
<input type="button" value="予定"/> <input type="button" value="済"/>	
<input type="checkbox"/> 最終搬送	
: の 後ろ : に経路を追加	
: 選択して[経路追加]ボタンをクリックした場合、経路Noでの選択に関わらず追加されます。	

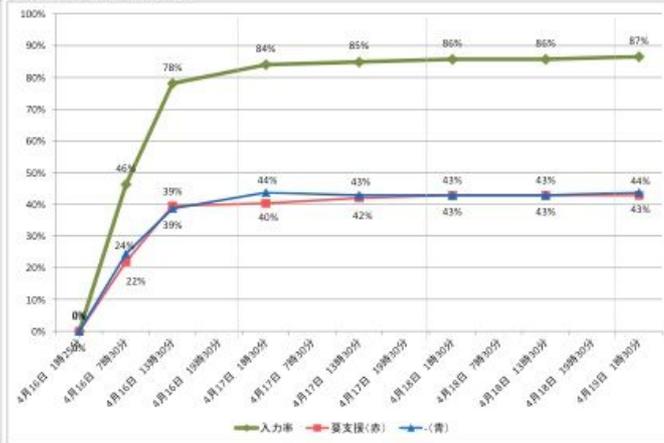
図4. MATTS:医療搬送患者登録搬送経路情報入力画面

【熊本地震】医療機関の緊急時入力率(要支援(赤)、-(青)内訳付き)

①4月14日発災から4月16日本震まで



②4月16日本震から72時間後まで



※緊急時入力の入力者(自機関か代行機関かの割合)

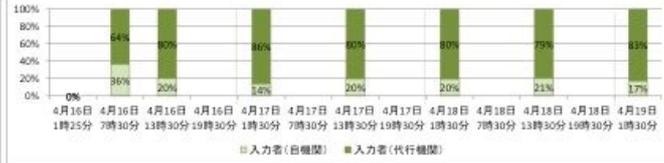
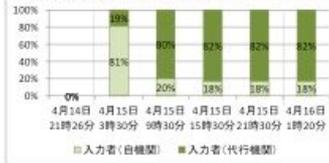


図5. 医療機関の緊急時入力率

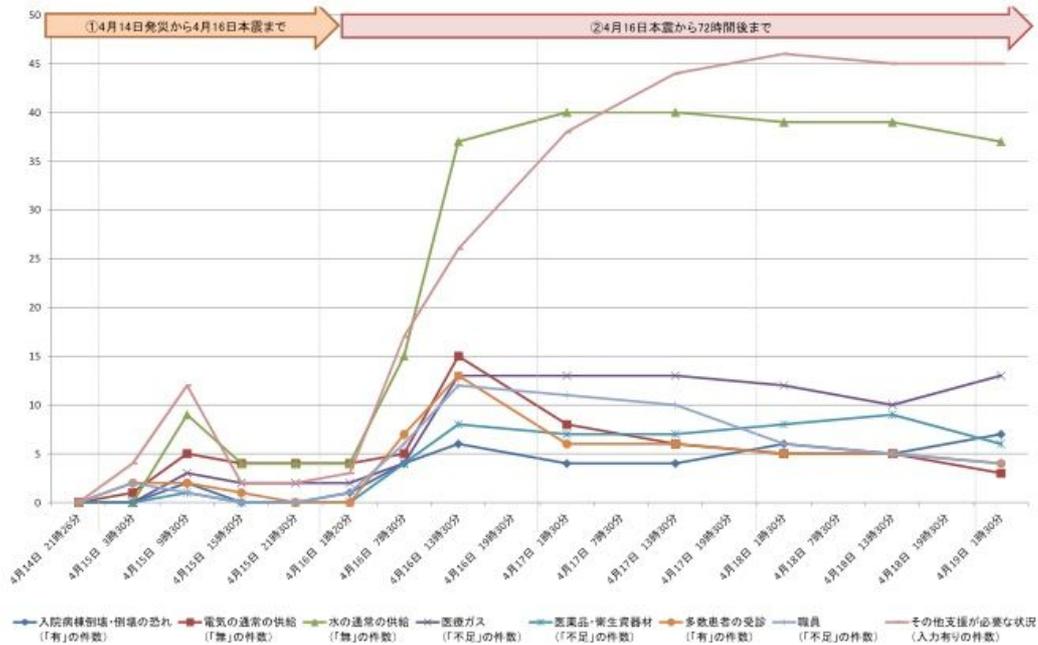


図6. 医療機関の緊急時入力における入力項目別件数

保健医療圏	施設名	科別	実施日時	ライフライン・サプライ状況				避難患者数	避難理由
				建物倒壊・ 震壊の恐れ	電気使用不 可	水使用 不可	医療ガス 使用不可		
上益城	希望ヶ丘病院	精神科	4月15日			◆		177名	院内複数箇所水漏れ、漏電の恐れあり
上益城	益城病院	精神科	4月15日		◆	◆		200名	ライフライン途絶
熊本	熊本市立熊本市民病院	総合	4月16日	◆		◆	◆	300名	建物倒壊の恐れあり、水漏れ
菊池	熊本セントラル病院	総合	4月16日			◆		190名	スプリンクラー、水道管破裂により院内複数箇所水漏れ漏電の可能性あり
阿蘇	阿蘇立野病院	総合	4月16日	◆		◆		65名	倒壊の恐れあり 裏山が崩落しそうで二次災害に危険性あり
上益城	東熊本病院	総合	4月16日	◆	◆	◆	◆	50名	建物倒壊の恐れあり
熊本	あおば病院	精神科	4月17日	◆		◆	◆	150名	壁の倒壊が激しい、建物全体傾きあり、2階、3階は危険な状態。スプリンクラーが破損。駐車場は一部液状化している
熊本	くまもと森都総合病院	精神科	4月17日	◆		◆		96名	高架水塔の配管が痛み病棟内に水漏れが発生 壁に数か所クラックが生じている
熊本	小柳病院	精神科	4月18日	◆		◆		192名	建物倒壊の恐れあり、水漏れ
上益城	荒瀬病院	療養	4月19日	◆		◆		39名	建物倒壊の恐れあり、水道使用不可

計 1459 名

一部患者を避難した医療機関

阿蘇	阿蘇やまなみ病院	精神科	4月20日	◆				76名 250名	メインの柱や壁に亀裂あり、病院周囲の地盤がほど沈下 3階4階の入院継続はするが、それより上の階の患者は 避難
----	----------	-----	-------	---	--	--	--	----------	--

計 76 名

・全避難10施設、部分避難1施設 合計 1535 名の避難を実施

表1. 病院避難施設



・EMISの発信の状況については、代行入力（赤色のプロット）が多い
⇒ 代行機関：統括DMAT、病院支援DMAT、DMAT事務局、保健所、熊本県

図7. 病院避難施設のEMIS発信状況

医療機関名	科別	EMISマスターへの施設登録の時期
希望ヶ丘病院	精神科	前震後
益城病院	精神科	前震後
熊本市立熊本市民病院	総合	熊本地震以前～
熊本セントラル病院	総合	熊本地震以前～
阿蘇立野病院	総合	熊本地震以前～
東熊本病院	総合	前震後
あおば病院	精神科	本震後
くまもと森都総合病院	精神科	熊本地震以前～
小柳病院	精神科	本震後
荒瀬病院	療養	約1年後（全病院化の方針で？）
阿蘇やまなみ病院	精神科	本震後

表2. 病院避難11施設のEMISマスターへの施設登録時期

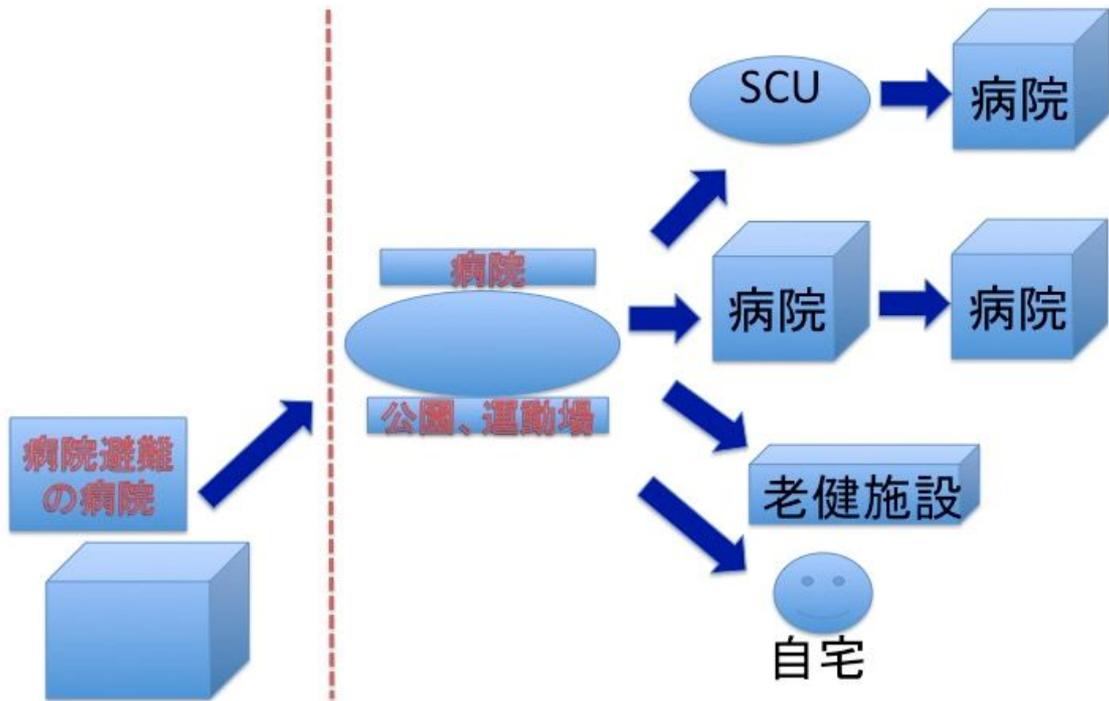


図8. 病院避難におけるさまざまな経由地

該当件数 : 136件

広域搬送適応基準A:7名(5%), B:61名(43.6%)

※内病院、SCU、城外拠点、外病院で「済」の場合、緑色の背景色で表示しています。

氏名	患者ID	年齢	性別	広域医療搬送基準	傷病名	特記	人工呼吸器	内病院	SCU	航空機	城外拠点	外病院	更新日時	更新	削除
キチロ	1	80	男	緊急搬送	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 13:29	更新	削除
ブフユコ	2	86	女	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			県立中部病院	2011/03/16 23:12	更新	削除
イトシュ	3	84	男	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/16 23:17	更新	削除
サシ	4	86	男	緊急搬送	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/14 14:20	更新	削除
キクヲ	5		女	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 15:52	更新	削除
フコノエ	6		女	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 15:54	更新	削除
ヨシエ	7	74	女	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 15:55	更新	削除
ザカエモ	8	87	男	緊急搬送	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 15:20	更新	削除
フヨシミ	9	91	男	適用無し	その他	有	不要		いわて花巻空港			県立中部病院	2011/03/12 17:00	更新	削除
スカオ	10	85	男	適用無し	その他	有	不要	その他病院	いわて花巻空港			その他病院	2011/03/12 16:26	更新	削除
メイ	11		女	緊急搬送	重症体幹四肢外傷 頭部外傷 その他	有	不要	県立大船渡病院	いわて花巻空港	1	新千歳空港	王子総合病院	2011/03/26 08:51	更新	削除

表3. 花巻空港SCUでのMATTsの活用（東日本大震災）



選択肢左側の項目にチェックがある意味

- ・平時の医療機能が維持できていない
- ・助けが必要である

病院の避難を想定

緊急時入力(発災直後情報)

発災直後の医療機関情報(医療機関として機能しているか、支援が必要か)の入力を行う。

①倒壊状況

入院病棟の倒壊又は、倒壊の恐れがあることで患者の受け入れが困難な場合“有”を選択する。

②ライフライン・サプライ状況

ライフライン・サプライ(電気、水、医療ガス、医薬品・衛生資器材)の使用不可・不足により医療行為が行えない場合“無”または“不足”を選択する。

③患者受診状況

キャパシティのオーバーによってこれ以上患者の受け入れが困難な場合“有”を選択する。

④職員状況

職員の不足によって治療行為が行えない場合には、“不足”を選択する。

⑤その他

①～④以外の理由で支援が必要な場合にその他欄にフリーで理由の入力を行う。

⑥情報日時

①～⑤の状況を把握した日時を入力する。

⑦緊急連絡先

緊急時の連絡先を入力する。

図9. EMIS:緊急時入力項目

詳細情報入力項目(画面上部)

詳細入力(医療機関情報)

医療機関の情報がある程度把握できた頃に入力を行う。医療機関の状況、災害医療の実績を入力する。

①施設の倒壊、または破損の恐れの有無

医療機関の施設の倒壊又は、破損の恐れがある状況の有無を選択する。その他には、その他の施設の倒壊の状況を入力する。

②ライフライン・サプライ状況

現在のライフライン・サプライの状況を個別に選択する。不足の医薬品欄には、不足している医薬品名を入力する。

③医療機関の機能

現在の医療機関の機能の状況を個別に選択する。

④現在の患者数状況

「発災後、受け入れた患者数」には、発災後受け入れた患者数の累計を入力する。

「在院患者数」には、入院患者を含め、現在院内にいる患者の総数を入力する。

図10. EMIS:詳細情報入力項目①

詳細情報入力項目(画面下部)

⑤今後、転送が必要な患者数

入院患者を含めた在院患者のうち、転送が必要な患者数を入力する。人工呼吸/酸素が必要な患者数、担送/護送者数を入力することで、どのような患者の転送が必要かを発信する。

⑥今後、受け入れ可能な患者数

今後、受け入れが可能な患者数を入力する。人工呼吸/酸素が必要な患者数、担送/護送者数を入力することで、どのような患者の受け入れが可能かを発信する。

⑦外来受付状況、受付時間

外来受付の状況を入力する。

⑧職員数

現在の医療機関に出勤している職員数を入力する。

⑨その他

その他、①～⑧以外の特記する事項(自医療機関周辺のアクセス状況等)をフリー入力する。

図11. EMIS:詳細情報入力項目②